

「ワールドカップサッカーから」

校長 岡田 善行

6月に開幕したサッカーワールドカップで、日本代表は予想以上の戦績を残しています。本大会前の親善試合の結果からは、考えられない好成绩ではないでしょうか。

それはさておき、始業前に各教室を回って教室を覗いてみるがあります。まだ、数人しか生徒は登校していませんが、前の黒板には担任からの朝のメッセージが書いてあります。その内容が、タイムリーなので見入ってしまいました。そのメッセージは、以下のような内容でした。

昨日の日本代表のサッカーの試合を見ましたか。
選手全員が1点を取るために直向きに走り、自分で考え行動していましたね。
君たちも中間テストでは、1点でも多く取れるよう直向きに授業に参加し、考え、行動しよう。キックオフの笛は鳴っています。テスト終了の笛が鳴るまで進み続けよう。

サッカー好きの私としては、少し嬉しい気持ちになりました。生徒たちにテストをがんばらせたいという担任の思いが伝わってきました。

ところで、日本代表の活躍もさることながら、日本代表を応援するサポーターの行動も是非、知って欲しいと思いました。それは、前大会でも見られた行動なのですが、試合が終わった後に日本のサポーターが、ゴミが散乱した観客席を掃除するという行為です。ゴミ袋を持参し、自分たちがいた周辺のゴミを拾い始めます。そして、試合が始まる前のきれいな観客席に戻って帰って行くのです。この様子は、各国のメディアが取り上げ、ニュースにもなっていたので、知っている人もいたかもしれませんが、その行為に対し「日本人は幼い頃から、掃除の習慣を教え込まれている。」、「**サッカーの試合後の掃除は、学校で習った基本的な習慣の延長だ。子どもたちは教室や廊下を毎日掃除する。**」、「**幼少時代に定期的に覚えこまされることで、多くの日本人の習慣になっている。**」などの評価が書き込まれています。このことを、日本のサポーターはもちろん誇らしく思っています。さらに、自分たちの生き方への誇りを形にして示しています。このことが、先日の日本 VS コロンビア戦の終了後も行われました。誰もがコロンビア優

勢と思っていたのですが、結果は日本の勝利で終わりました。当然、コロンビアのサポーターの落胆は大きかったです。しかし、試合終了後に日本のサポーターが清掃し始めたのを見て、コロンビアのサポーターも掃除をいたしました。日本のサポーターは、嬉しい気持ちと同時に「もし逆の立場なら自分たちは出来るだろうか？」という思いを持ったそうです。

この話から、学校で行っている清掃活動が、このような形で評価されていることを嬉しく思うと同時に、日々の清掃活動を疎かにできないなと思いました。また、掃除をするという行為は、人間として大切にしなければならない、「謙虚さ」、「感謝の心」、「爽快感」などを学べると思います。また、自分が出したゴミを自分で持ち帰るなど、当たり前なことを自然にできる生徒を育てることに繋がっていると思っています。

日本代表チームは、出場チームの中では弱小であるのですが、選手やスタッフが一丸となって全員で取り組んでいる様子は、我々や中学生にも感動を与えてくれます。また、試合中のいろいろな場面で、相手を思いやり、仲間を信頼し、必死にプレーする姿を見ることは、言葉で表せないくらい多くのことが学んでいるのではないかとと思っています。

サッカー観戦から、本校でも、お互いを認め合い、信頼し合い、協力し合ってより良い仲間、学校づくりに取り組んでいきたいと強く思いました。保護者、地域の皆様にも一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

7月の行事予定

3日(火)	社会を明るくする運動講話
4日(水)	全校朝礼
5日(木)	部活動停止
11日(水)	ほっこりタイム、1分間スピーチの会
12日(木)	三者面談(～19日)、非行防止教室、部活動停止
17日(火)	薬物乱用防止教育
18日(水)	あいさつ運動、国際交流会(1年生)
19日(木)	給食終了、社会福祉体験事前説明会
20日(金)	終業式、生徒集会(壮行会含む)
21日(土)	相楽地方総合体育大会(～22日)
23日(月)	相楽地方総合体育大会予備日
25日(水)	山城地方総合体育大会(～27日)
26日(木)	連合夏季交流会
27日(金)	府陸上大会(～28日)
29日(日)	府大会(～30日)



新茶会を行いました

6月9日(土)の土曜教育において、今年度は13地域の公民館で毎年恒例の「新茶会」を行いました。今年度は、332名の方に来ていただき、お茶の振る舞いを行いました。学校で借りている茶園のお茶『和宝』を中学生が淹れ、和東中学校がレシピを考案した『愛茶(めさ)クッキー』を振る舞いました。できるだけ多くの方に来ていただこうと生徒たちは、ポスター作成、ちらし配りなど事前の取組をしました。当日は、緊張しながらも、おいしいお茶を飲んでもらいたい、楽しい時間を過ごしてほしいという思いで取り組み、来てくださった方々と触れ合う中で多くのことを学ぶよい機会となりました。

ふるさとを愛し、誇りに思えるよう、和東町の主産業であるお茶の学習にこれからも取り組んでいきます。



人権学習

6月4日(月)～6日(水)に各学年で人権学習を行いました。1年生は基本的人権について、2年生は外国人の人権問題について、3年生は同和問題・部落差別について考えました。様々な人権問題について正しく理解し、身近な差別や偏見に気づき、解決しようと考え、行動できる人になってほしいと思います。次回の人権学習は11月を予定しています。人権学習のときにだけ意識するのではなく、日々、自分のことも周りの人のことも大切にできる人になってほしいです。

身体づくりと熱中症予防講座

6月19日(火)にこれから暑くなる季節に備えて、明治国際医療大学の吉田行宏准教授に来ていただき、身体づくりと熱中症予防について学びました。

日々取り組んでいる体幹トレーニングのポイントについて教えていただき、体幹を鍛えることで、正しい姿勢が維持でき、学力や競技力の向上につながることを学びました。

また、熱中症について知り、予防法や対処法を学びました。氷で冷やすよりも、水で濡らしてうちわであおぐのが効果的ということを知ることができました。

これからだんだん暑くなってきます。自分の体は自分で守れるように生活習慣を再確認し、正しい対策をしていけるようにしましょう。

山城陸上大会

相楽大会で6位までに入賞した選手が、6月16日(土)に山城総合運動公園陸上競技場で行われた「山城陸上大会」に出場しました。相楽大会終了後も、練習を重ね大会に臨みました。練習の成果を発揮しようと、がんばる姿は素晴らしかったです。

6位までに入賞した3名が京都府大会に出場します。練習に励み、がんばってください。

<大会結果>

男子	共通	200m	2位	堀 匡佑	記録	23" 66
	共通	砲丸投	1位	井上 堅斗	記録	14m08
女子	共通	走幅跳	6位	北 あゆり	記録	4 m51

